



2026年6月19日

TNFD 提言への賛同および情報開示を実施 ～鉄道・インフラ分野における自然環境配慮を強化～

鉄建建設株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：今井 政人）は、自然共生社会の実現に向け、自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD[※]）に賛同するとともに、2026年度より TNFD 提言に基づく情報開示を実施しました。

当社グループは、生物多様性および自然環境への配慮を、環境リスクへの対応にとどまらず、持続可能な価値創造と中長期的な企業価値向上を支える重要な経営課題の一つとして位置付けています。

特に、鉄道・インフラ分野における施工および維持管理を通じて、法面、土壌、水環境および周辺生態系への影響低減と保全・再生に取り組んでいます。施工段階において自然環境に関するリスクおよび機会を適切に評価・把握することにより、リスクの回避に加え、環境配慮型施工の高度化やインフラ維持管理の付加価値向上につなげ、中長期的な事業機会の創出を図っていきます。

また、施工拠点ごとに立地条件を踏まえた自然環境への影響評価を行い、重要度の高い案件については、影響の最小化や施工時期の調整などの対策を施工計画に反映するなど、実務レベルでの取り組みを推進していきます。

今後も、事業活動が自然環境に与える影響について継続的な分析・評価を行い、外部環境や社会的要請の変化を踏まえながら対応策の改善を図ります。これにより、自然との共生を前提とした持続可能な社会の実現と、当社グループの持続的成長の両立をめざしてまいります。

2026年度 TNFD 提言に基づく情報開示

[TCFD・TNFD 提言への対応 | 鉄建建設株式会社](#)

※ 自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD：Taskforce on Nature-related Financial Disclosures）
企業や金融機関が自然資本および生物多様性に関するリスクや機会を評価・開示するための国際的枠組み。

お問い合わせ先

〒101-8366 東京都千代田区神田三崎町 2-5-3

TEL 03-3221-2297 FAX 03-3221-2379

鉄建建設株式会社 経営企画本部 広報部